

§1 装着

GrassyLeDioRX122の拡張ポートへLeDioBTを装着してください。



注 装着角度は本体に対して90°ではありません。

§2 G LeDio アプリ

2-1 インストール

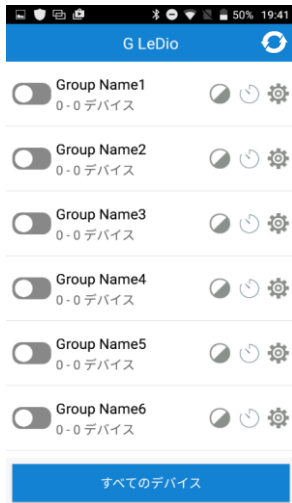
Andoroid版 : Playストア







iOS版 : APPストア



「volxjapan」で検索 操作アプリ G LeDio をダウンロードしてください。

2-2 初期画面



-  **更新ボタン** 接続可能な機器を探します。
-  切断状態
-  接続状態 : 同時接続数 5台 (スマホ性能により差があります)
(推奨: 同一グループに3台まで)
-  調光モード
-  タイマーモード
-  デバイス割当

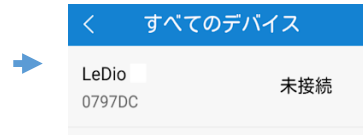
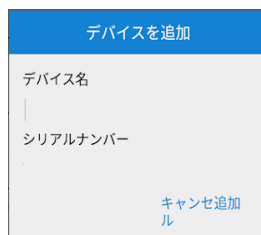
Group Name1 グループ名: 長押しで名称編集

0-0 デバイス 0 登録数 - 0 接続数

2-2 デバイスの登録

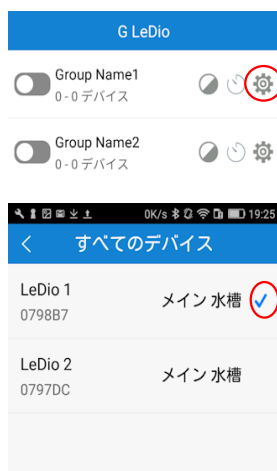



- ・シリアルナンバー-英数文字6桁を確認してください。
- ・GrassyLeDio本体にLeDioBTを装着し電源を入れてください。
- ・アプリを起動してください。
- ・更新ボタンを押してデバイスをスキャンしてください。
- ・すべてのデバイス → デバイスの追加 をタップし登録画面を開きます。
- ・デバイス名(任意の名称)・シリアルナンバーを入力して追加してください。



- ・"追加"をタップし登録してください。
登録されると名称/シリアルナンバーに"未接続"と表示されます。
- ・" < "をタップして初期画面に戻ってください。

2-3 デバイスの割当



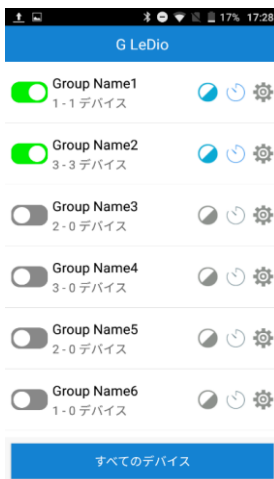
 任意のグループのデバイス割当アイコンをタップ

- ・Group 1 ~8 のいずれかのグループに割り当てます。
各グループには3台まで割当ることができます。

※グループ名を変更後にデバイスを割り当てると変更が反映されます。

- ・名称をタップして割り当ててください。
- ・初期画面のデバイス数が変わります。
1台割当 "1-0 デバイス"
2台割当 "2-0 デバイス"

2-4 接続と切断



- ・接続/切断ボタンが緑になると接続されます。
デバイスの登録数と接続数が等しくなることを確認してください。
接続数が少ない場合、接続に失敗したデバイスがあります。
その場合、一度切断して接続をやり直してください。
※登録数が多いと接続に失敗する確率が増します。

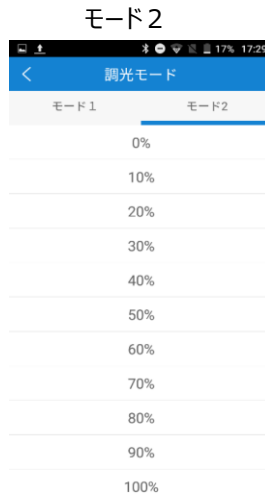
- ・接続されると各モードボタンが青色になります。

※同時に接続できる数に上限があります。
登録数と接続数が同数とならない場合、登録数を少なくしてください。

2-5 調光モード



モード1



モード2

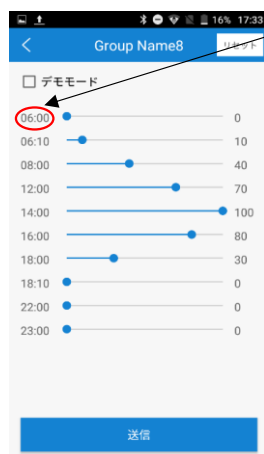
- ・2つのモードでリアルタイムに輝度を変更できます。

※ タイマーモード優先となります。
実行中は調光は機能しません。(ON/OFF除く)

- ・ON/OFFボタンは、常にONからスタートします。
本体のON/OFF動作と同期するためには、複数回押す必要が生じます。複数個を同期させるための仕様です。

※ タイマー動作中にON/OFFを操作した場合、
タイマーが停止します。再度タイマー送信を行ってください

2-6 タイマーモード



- ・時刻をタップすると時刻変更画面が表示されます。**iOSは長押し**

- ・各輝度出力は、10%の単位で設定できます。

- ・時刻は時間順に設定してください。

- ・設定された前後の時刻で輝度が徐々に変化します。

※点灯開始/終了時刻に近い時刻(5~10分前後)に0%を置いてください。(推奨)

※低出力10%~0%に至る時間が長い設定の場合、チラつきを感じる場合があります。

※2つの時刻間で照度は変化します。

6時,0% : 10時,100%の設定は、6時直後に点灯を開始します。

- ・送信をタップするとデータを登録/送信します。

※送信せずに画面を移動するとデータは登録されません。

- ・リセットボタンでタイマーモード/タイマー設定がリセットされます。

※タイマー設定をそのまま残したい場合は、デバイスを他グループへ移動後
他グループでリセットしてください。

※タイマーモードでは5%以下の輝度計算値は0%として扱われます。